

# ふるさと 松山便

「ふるさと松山便」では、四国・松山の旬な情報をお届けするとともに、皆さんの交流の場として、その他様々な情報を発信していきます。

Vol.2

～松山の思い 届けたい～

## 9月の松山市

愛媛県民文化会館がネーミングライツで「ひめぎんホール」へ(11日)

松山城駅舎に「観光交流塾なもし市」がオープン(13日)一週末を中心に毎月3回続けて開催

萬翠荘(一番町)が大規模改修を終え、再オープン(18日)

坂の上の雲ミュージアム来館者20万人突破(20日)ー19年4月開館

愛媛マダリンパイレーツ、「四国・九州アイランドリーグ(後期)」で初の優勝(21日)

## 「松山愛郷会」開催

関東地区在住で松山にゆかりのある人が集う「松山愛郷会」の総会と懇親会が10月16日、東京千代田区のホテルで開催されました。

会員の皆様と共に、司馬遼太郎氏の小説「坂の上の雲」の精神に従って、松山と東京を結ぶ橋渡し役として、「日本一のまち松山」に向かって、力を合わせていきたい。



あいさつをする生田会長



自然と松山談義に花が咲く

詣つて  
同郷人を  
集めけり  
子規



松山ブランド(あわび)も提供



近況報告など話は尽きない



恒例のお楽しみ抽選会



ふるさと納税の寄付受付

## 市政スポット

### 茂本ヒデキチさんの墨絵アート寄贈

～松山市出身のイラストレータ茂本ヒデキチさんが高校野球選手を描いた3作品が「の・ボールミュージアム」に展示

## —特集— 「松山の秋祭り」 松山に秋を告げる地方祭が市内各地で開催されました



### 道後の神輿

10月7日、道後温泉駅前では8体の神輿とそれぞれのかき夫約2000人が集まり、神輿同士を激しくぶつけあう「鉢合わせ」が行われました。

別名「道後八町男まつり」とも言われるだけに、町のプライドをかけた男たちの熱き鉢合わせに、約5,000人の観客は歓声をあげていました。

### 北条の神輿

10月13日、北条地区の秋祭り最終日、宮入りを前にみこしを明星川へ落とす「みこしみそぎ」が行われました。

この「みそぎ」、そもそも「けがれを水で洗い流す」ということで、まちを回ってついたけがれを最後に洗い流しているそうで、この日、行事を終えたみこしは船に乗せられ鹿島神社に宮入りをし、北条の秋祭りが幕を閉じました。



## ぶらり松山 「ふるさと探訪」 ～松山城周辺～

松山に帰省した際に、お城下周辺を歩いてみると、いろいろな発見がありました。



### 平和通り

東西に長く南北に短い特徴的な町の形態を持つ平和通り。中央分離帯にあるイチョウ並木を見て、季節の変化を楽しむことができました。(自転車の専用レーンにびっくり)



### 札の辻あたり

堀之内の水面に映る風景は何かしら東京での生活を忘れさせてくれ、少しさわやかな気持ちにさせてくれました。



### 六角堂(ろっかくどう)

話を聞いてみると、このお堂に住む狸は元々、手に持ったドクロで人をたぶらかすイタズラ狸でしたが、住職からドクロの代わりに法衣を与えられて改心したという逸話が残っています。(勝山通り東警察署前)



### 城山公園

親しみのあった市民球場や競輪場がなくなりましたが、この場所から城山を見上げてみると、今まで見えていなかった本丸と二の丸が顔をのぞかせていました。



### 坂の上の雲ミュージアム

まちづくりの中核施設として2007年に建設されたミュージアム。地上4階地下1階、前面ガラス張り逆三角形の斬新な建物にしばらく見とれていました。(一番町通り萬翠荘の上がり口)

**お問い合わせ** 松山市 東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目4-1 日本都市センター会館11階

TEL 03-3262-0974 E-mail: [tokyo@city.matsuyama.ehime.jp](mailto:tokyo@city.matsuyama.ehime.jp)